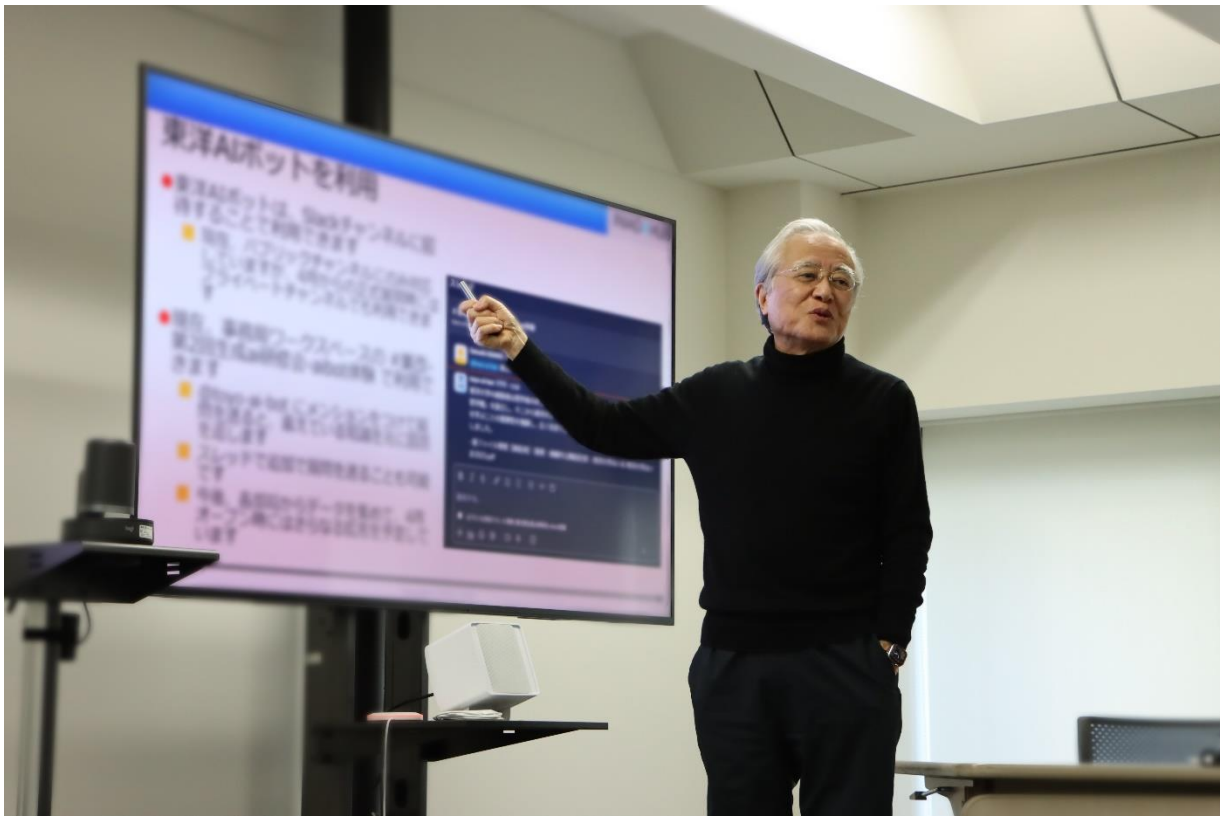
東洋大学

News Release
報道関係各位

2025 年 3 月 20 日
学校法人 東洋大学

東洋大学が、生成 AI 活用に関する 第 2 回研修会（演習）を、教職員対象に実施

東洋大学（東京都文京区／学長・矢口悦子）は、2025 年 2 月 26 日と 3 月 3 日に、教職員を対象として、生成 AI に関する第 2 回研修会（演習）を実施しました。生成 AI を効果的に活用するための適切な指示（プロンプト）の手法を、複数の生成 AI を使い分けながら実践する演習形式の研修で、教職員が大学業務に活かせるスキルを学びました。



＜本件のポイント＞

- **東洋大学教職員を対象に、生成 AI 活用に関する研修を演習形式で実施しました。**
- **効果的なプロンプト(指示)作成や複数の生成 AI の比較を、様々な例題で体験しました。**
- **東洋大学の「AI 管理運用プラットフォーム」を踏まえた生成 AI 活用術を学びました。**

研修では約 30 名の参加者が、本学の事業報告書など実在の資料をもとに、様々なプロンプトを試して生成 AI の特徴や使い方を学びました。日々の進化が目まぐるしい生成 AI ですが、人が AI を活用するうえで普遍的な要素とその応用に至る考え方を、演習を通して培いました。

また、複数の生成 AI を使い比較することで、各生成 AI の特性を踏まえた使い分けの重要性も学びました。東洋大学では、INIAD（情報連携学部）が開発した AI-MOP（AI 管理運用プラットフォーム）を全学展開しています。この AI-MOP では、複数の生成 AI の使い分けと比較検討をスムーズに行えるので、複数活用の手法を学ぶことにより、より一層の業務高度化が期待できます。

講師をつとめたのは、INIAD cHUB (情報連携学学術実業連携機構)の坂村 健 機構長と山田 純 同副機構長。坂村 機構長は、東洋大学で 2017 年に INIAD（情報連携学部）を立ち上げ、初代学部長として、大学 DX や生成 AI の積極的な活用を推進してきました。

研修参加者からは、「プロンプト（指示）や各社生成 AI の使い分けの工夫で、明確にアウトプットが向上することが演習を通して実感できた。様々な業務の効率化・高度化につながる手ごたえが得られた。」などの声が寄せられました。

講師をつとめた坂村 健 機構長のコメント

生成 AI は現在、単なるテクノロジーの一つではなく、業務変革の中核となるツールへと急速に進化しています。大学においても、教育・研究・運営のあらゆる面で生成 AI を活用することは、もはや選択肢ではなく必須といえるでしょう。働き方改革を推進し、大学全体の DX を加速させるためにも、生成 AI の戦略的な導入と活用は不可欠です。

しかし、AI を導入するだけでは真の変革は起こりません。現在の AI をより良く使いこなし、いわば「AI の良き上司」となるためには、人間側の教育と能力開発が必要不可欠です。AI で解くべき問題を見つけ、適切な指示を出し、結果を評価し、対話を通して最善の結果を得ることができる人材の育成こそが、AI 時代の競争力の源泉となります。

一方で、新しい技術に対する抵抗感から、AI を積極的に活用しようとしない傾向も見受けられます。こうした意識の壁を乗り越えるための取り組みも重要です。今回の研修では、AI を使うことの意義や価値観といった根本的な考え方から、実際のプロンプト作成などの具体的なテクニックまで、幅広く学ぶ機会を提供しました。

東洋大学が全学的に展開している AI-MOP を活用し、各自の業務に最適な生成 AI を選択・活用できる環境を整えることで、大学全体の知的生産性を高めていきたいと考えています。この研修が、参加された教職員の皆さんの AI 活用スキル向上だけでなく、AI と共創する未来への第一歩となることを願っています。

＜関連情報・関連ニュース＞

生成 AI 活用に関する第 1 回研修会「生成 AI 時代の大学 DX」（2024 年 11 月実施）
https://www.toyo.ac.jp/news/20241122-16358.html

AI-MOP（AI 管理運用プラットフォーム）を活用した教育
https://www.iniad.org/iniad-concept/ai-mop/

東洋大学

東洋大学と Google Cloud 未来志向の大学 DX 構築に向けた戦略的提携について
https://www.toyo.ac.jp/news/20240530-14446.html

【報道関係の方による取材の問い合わせ先】
東洋大学 総務部広報課
TEL:03-3945-7571
MAIL：mlkoho@toyo.jp

【学校法人 東洋大学について】
東洋大学は 1887 年に哲学者・井上円了により「哲学館」として創立され、「諸学の基礎は哲学にあり」「独立自活」「知徳兼全」を建学の精神としています。創立者の志を受け継ぎ、東洋大学の教育理念である「物事の本質に迫って深く考え、考察を重ねること」を基礎とし、科学する力、実践する力を育てることで、地球社会の様々な課題に取り組む力を養うことを目指しています。
2024 年度現在、白山、赤羽台、川越、朝霞キャンパスに 14 学部 48 学科と大学院 15 研究科を擁する総合大学へと発展しました。
2024 年に生命科学部、食環境科学部、理工学部生体医工学科を移転・改組し、朝霞キャンパスは「生命（いのち）と食」に関する総合的な教育研究拠点に生まれ変わりました。
東洋大学 HP https://www.toyo.ac.jp/